

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境対策一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132401000-001	
		予算所管課	市民生活局環境室環境総務課			
		連絡先	(078)918-5029			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する条例、労働基準法、労働安全衛生法、職員安全衛生規則等		
	事業	環境対策一般事務事業				
施策分野	4 生活・環境分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造		委託		指定管理	
個別計画	環境基本計画					

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 環境室職員の労働災害の防止や心身の健康の保持増進を図ることで、安全で快適な職場づくりを推進する。
 環境室及び環境総務課の事務を適正かつ効率的、効果的に執行する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
労働災害発生件数	労働災害発生件数ゼロを目標に、安全で健康に働くことができる職場の実現に向けた安全衛生の取組を推進する。	令和5年度	件	0
私療養休暇発生件数	私療養休暇発生件数ゼロを目標に、安全で健康に働くことができる職場の実現に向けた安全衛生の取組を推進する。	令和5年度	件	0

事業内容

①室職員の安全衛生の推進
 【安全衛生委員会の開催】 毎月1回開催
 【環境室独自事業の開催】 室内全課の職場巡視及び研修等の安全衛生推進事業の実施

②環境室における防災安全、危機管理の推進

③環境法規等に関する調査研究(全国都市清掃会議等への参加等)

④災害廃棄物処理に関する取組

⑤室及び課の庶務(室内取りまとめ、室入札参加者等資格審査会の開催、室課予算執行管理等)

⑥その他、室内各課が所管しない業務

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○			○		○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	4,450	22,155	26,605	0	0	0	26,605	正規	2.50	アルバイト	0.00
04当初予算	5,384	22,410	27,794	0	0	0	27,794	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	5,206	22,410	27,616	0	0	0	27,616	任期付	0.80	合計	3.30

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	490		旅費	近接地旅費等	348
	需用費	消耗品費等、燃料費等	1,431		需用費	消耗品費等、燃料費等	1,335
	役務費	公用車共済基金分担金、講習受験手数料等	196		役務費	公用車共済基金分担金、講習受験手数料等	232
	使用料及び賃借料	タクシー使用料、環境室駐車料金等使用料等	2,497		使用料及び賃借料	タクシー使用料、環境室駐車料金等使用料等	2,420
	負担金補助及び交付金	研修負担金等	500		負担金補助及び交付金	研修負担金等	551
	その他	備品購入費、報償費、公課費	270		その他	備品購入費、報償費、公課費	320
	合計(A)		5,384		合計(B)		5,206

予算増減(B)-(A)	-178	主な理由	旅費の減
-------------	------	------	------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし斎場旅立ちの丘管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132401000-002	
		予算所管課	市民生活局環境室環境総務課			
		連絡先	(078)918-5029			
関連予算科目	会計	葬祭事業	事業所管課			
	款	葬祭事業費	連絡先			
	項	葬祭事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度
	目	総務費	根拠法令・要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例		
	事業	あかし斎場旅立ちの丘管理運営事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	公共施設配置適正化実行計画	委託	指定管理	○		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 あかし斎場旅立ちの丘（葬祭式場・火葬場）のより一層のサービス向上及び経費節減、適切な設備保全を図り、効率的・効果的な管理運営を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
式場利用件数	葬祭式場の利用状況	令和5年度	件	500
火葬件数	火葬場の利用状況	令和5年度	件	3,500

事業内容

1 指定管理者による管理運営
 令和2年度から、指定管理者があかし斎場旅立ちの丘の管理運営を行う。
 (1) 指定管理者：富士建設工業・日本管財共同事業体
 (代表) 富士建設工業株式会社 (構成) 日本管財株式会社
 (2) 指定期間：2020年（令和2年）4月1日から2025年（令和7年）3月31日（5年間）
 (3) 利用状況（決算ベース）

①式場利用件数 令和元年度（直営） 535件 令和2年度 491件 令和3年度 540件 令和4年度見込 560件 令和5年度予定 500件	②火葬件数 令和元年度（直営） 3,249件 令和2年度 3,371件 令和3年度 3,516件 令和4年度見込 3,700件 令和5年度予定 3,500件
---	---

2 指定管理業務の指導・監督
 指定管理者の管理運営状況について、指定管理者が定期的に行う事業報告で業務履行確認・評価を行う。
 また、実地調査・ミーティングを合わせて行うことで指定管理業務の指導・監督を徹底する。

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
																	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	345,586	12,555	358,141	0	0	146,936	211,205	正規	1.50	アルバイト	0.00
04当初予算	335,948	12,690	348,638	0	0	133,394	215,244	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	373,052	12,690	385,742	0	0	142,416	243,326	任期付	0.20	合計	1.70

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費	16	需用費	消耗品費	300
役務費	建物総合損害共済分担金	67	役務費	建物総合損害共済分担金	87
委託料	指定管理料等	319,730	委託料	指定管理料等	356,530
使用料及び賃借料	斎場土地使用料	6,135	使用料及び賃借料	斎場土地使用料	6,135
公課費	消費税及び地方消費税	10,000	公課費	消費税及び地方消費税	10,000
合計(A)		335,948	合計(B)		373,052

予算増減 (B)-(A)	37,104	主な理由	委託料(火葬炉設備修繕料、光熱水費)の増
-----------------	--------	------	----------------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債元金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132401000-003											
		予算所管課	市民生活局環境室環境総務課													
		連絡先	(078)918-5029													
関連予算科目	会計	葬祭事業	事業所管課													
	款	公債費	連絡先													
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度										
	目	元金	根拠法令・要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例												
	事業	長期債元金償還金														
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画	公共施設配置適正化実行計画			委託		指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 「あかし斎場旅立ちの丘」の全面的な建替えに要した市債の償還金元金の支払いを行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値										
償還金残高	償還金の残高		令和14年度	千円	0											
事業内容	市債償還金の元金の支払い															
	年度	償還額														
	令和元年度決算	182,333千円														
	令和2年度決算	157,063千円														
	令和3年度決算	145,953千円														
	令和4年度見込 令和5年度予定	142,008千円 126,496千円														
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00					
03決算	145,953	0	145,953	0	0	0	145,953	再任用	0.00	その他	0.00					
04当初予算	142,008	0	142,008	0	0	0	142,008	任期付	0.00	合計	0.00					
05当初予算	126,496	0	126,496	0	0	0	126,496									
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	償還金利息及び割引料	償還金元金	142,008		償還金利息及び割引料	償還金元金	126,496									
	合計(A)		142,008		合計(B)		126,496									
予算増減 (B)-(A)			-15,512	主な理由	償還金元金の減											

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債利子	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132401000-004		
		予算所管課	市民生活局環境室環境総務課				
		連絡先	(078)918-5029				
関連予算科目	会計	葬祭事業		事業所管課			
	款	公債費		連絡先			
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	
	目	利子		平成 19 年度			
	事業	長期債利子		根拠法令・要綱等			
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法				
	4-7 斎場・墓園の整備、管理						
個別計画	公共施設配置適正化実行計画		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	
			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	
					その他	<input type="checkbox"/>	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 「あかし斎場旅立ちの丘」の全面的な建替えに要した市債償還金の利子の支払いを行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利子の支払い	償還金利子の支払い	令和14年度	千円	0

事業内容

市債償還金の利子の支払い

年度	償還額
令和元年度決算	16,817千円
令和2年度決算	14,614千円
令和3年度決算	12,640千円
令和4年度見込	10,765千円
令和5年度予定	8,916千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
03決算	12,640	0	12,640	0	0	0	12,640	0.00	0.00	0.00
04当初予算	10,765	0	10,765	0	0	0	10,765	0.00	0.00	0.00
05当初予算	8,916	0	8,916	0	0	0	8,916	0.00	0.00	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	10,765		償還金利子及び割引料	8,916
合計(A)			合計(B)		
		10,765			8,916

予算増減(B)-(A)	-1,849	主な理由	償還金利子の減
--------------------	--------	-------------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 予備費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132401000-005														
		予算所管課		市民生活局環境室環境総務課															
		連絡先		(078)918-5029															
関連予算科目	会計	葬祭事業		事業所管課															
	款	予備費		連絡先															
	項	予備費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度												
	目	予備費		根拠法令・要綱等 墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例															
	事業	予備費																	
施策分野		4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">直営</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 25%;">補助・助成</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 20%;">その他</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td></td> <td>指定管理</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				直営	○	補助・助成		その他		委託		指定管理			
直営	○	補助・助成						その他											
委託		指定管理																	
個別計画		公共施設配置適正化実行計画																	
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 一定額を予算に計上しておき、必要に応じて予算外又は予算超過の支出に充てる。																		
	成果指標																		
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値												
-	-			-	-	-													
事業内容	年度途中における災害等不測の事態により予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費から充用して事業の執行を行う。																		
	【予算計上と執行の状況】																		
		予算計上	決算																
	令和元年度決算	500千円	0																
	令和2年度決算	500千円	0																
	令和3年度決算	500千円	0																
令和4年度見込	500千円	0																	
令和5年度予定	500千円	0																	
SDGs(17の目標)																			
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰			
																	○		
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)										
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源											
03決算		0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	アルバイト	0.00							
04当初予算		500	0	500	0	0	0	500	再任用	0.00	その他	0.00							
05当初予算		500	0	500	0	0	0	500	任期付	0.00	合計	0.00							
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額										
	予備費			500		予備費			500										
合計(A)				500	合計(B)				500										
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由															

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境基本計画推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132401500-001			
		予算所管課	市民生活局環境室環境創造課					
		連絡先	(078)918-5786					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	環境基本法、地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化等に関する法律、生物多様性基本法、明石市の環境の保全と創造に関する基本条例、あかしの生態系を守る条例、明石市家庭用脱炭素化設備導入支援補助金交付要綱、明石市事業者用太陽光発電システム導入支援補助金交付要綱				
	事業	環境基本計画推進事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	環境基本計画	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民、事業者及び行政が、よりよい環境を保全、創造していくために必要な取り組みを推進することにより、自然環境を保全し回復させるとともに、地球環境への負荷を最小限に抑える。併せて環境教育・啓発及び人材育成を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
温室効果ガス排出量の削減	2013年度の排出量と比較した削減率	令和12年度	%	48%削減
アカミミガメ防除数及び引取り匹数	緊急対策外来種であるアカミミガメの個体数が減少すれば、在来種の保護と生物多様性の保全に繋がる。	令和5年度	匹	1,000匹以上

事業内容

【気候変動対策に関する取組】

①再生可能エネルギー普及促進
 R3: 家庭用燃料電池及び蓄電池への補助制度開始 R4: 補助制度にZEH住宅、太陽光発電、高断熱窓、事業用太陽光発電を追加 R5: 補助制度継続、太陽光発電設備及び家庭用蓄電池の共同購入を開始

②計画策定及び調査等
 R3: 再生可能エネルギー導入可能性調査 R4: 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定、公共施設再生可能エネルギー導入可能性検討調査 R5: 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)策定、公共施設ZEB化可能性診断

③公共施設における再生可能エネルギーの導入 R5: 小学校1校中学校1校に太陽光発電設備を設置

【生物多様性保全に関する取組】

①自然環境調査 R3: 海岸河口域 R4: 金ヶ崎公園 R5: 石ヶ谷公園(特定外来生物)

②外来生物対策 R3, R4: アカミミガメ及びナガエツルノゲイトウ防除 R5: アカミミガメ及びナガエツルノゲイトウ防除、クビアカツヤカミキリ調査

③生物多様性あかし戦略推進会議の開催 R3: 3回 R4: 1回 R5: 3回予定

【その他】

①環境審議会の開催 R3: 審議会4回、部会5回 R4: 審議会3回、部会4回 R5: 審議会2回、部会2回予定

②エコウイングあかし事務局の運営
 R3: 総会・役員会の開催 R4: 総会・運営委員会の開催、イベント等の実施支援 R5: 総会・運営委員会の開催、イベント等の実施支援

③環境レポートの作成

④環境マネジメントシステムの運用

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○		○	○				○	○	○	○	○		○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	合計		
03決算	31,849	29,790	61,639	8,571	0	1,572	51,496	正規	5.00	非常勤	0.00		
04当初予算	55,734	43,200	98,934	7,500	0	382	91,052	再任用	0.00	その他	0.00		
05当初予算	77,721	43,200	120,921	1,500	30,600	382	88,439	任期付	1.00	合計	6.00		

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	審議会委員報酬	830		報酬	審議会委員報酬	830
旅費	会議・研修の出席、審議会委員費用弁償	390	旅費	会議・研修の出席、審議会委員費用弁償	300		
需用費	マイボトル、消耗品費等	2,220	需用費	マイボトル、消耗品費等	505		
委託料	地球温暖化対策実行計画改定業務、公共施設再生可能エネルギー導入可能性検討調査業務、自然環境調査業務等	18,026	委託料	学校への太陽光発電設備設置業務、公共施設のZEB化可能性診断、自然環境調査業務等	43,476		
負担金補助及び交付金	市民・事業者向け脱炭素化設備補助金等	33,826	負担金補助及び交付金	市民・事業者向け脱炭素化設備補助金等	32,326		
その他	報償費、役務費、使用料及び賃借料	442	その他	報償費、使用料及び賃借料	284		
合計(A)			55,734	合計(B)			77,721

予算増減(B)-(A)	21,987	主な理由	委託料の増
--------------------	--------	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境美化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132402000-001			
		予算所管課	市民生活局環境室環境保全課					
		連絡先	(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、明石市空き缶等の散乱及びふん害防止に関する条例、アダプトプログラム実施要綱				
	事業	環境美化推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	4 生活・環境分野		委託	○	指定管理			
個別計画	4-3 環境の保全と創造							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民や企業・団体等の美化活動を支援するとともに、市民の環境美化意識の高揚を促す様々な施策を講じることにより、良好な生活空間の確保に努める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
駅前アダプト協力団体数	事業所・地域団体等に対し、アダプトプログラムについての理解を深めて頂くための啓発活動を充実させ、協力団体数の増加を目指す。	令和5年度	団体	10	
空き地等の相談件数	適正に管理されていない空き地の所有者等に対する指導を充実させることにより、相談件数の削減を目指す。	令和5年度	件	80	
事業内容	①「たばこを吸う人にとっても、吸わない人にとっても安全で快適な駅前環境」の実現を目指し、喫煙者のマナーアップを図るなど、歩きたばこと吸い殻のポイ捨て対策を実施し、駅周辺の環境美化に取り組む。 【喫煙所設置状況】 (H25: 明石駅3か所、H27: 西明石駅2か所、H28: 大久保駅2か所、H29: JR魚住駅1か所、H30: 朝霧駅1か所設置、R2: 各駅1か所に喫煙所を統合) 【散乱防止重点区域内のパトロール】 (R3: パトロール520回/声掛け注意792件、R4: パトロール530回/声掛け注意800件見込、R5: パトロール550回予定)				
	②ポイ捨てやふん害に関する相談を受け、現地パトロールの実施や啓発看板の設置等を行う。 【相談件数】 (R3: 77件、R4: 60件見込)				
	③適正に管理されていない空き地等に関する相談を受け、所有者等に対し改善指導を行うと共に、パトロールを実施し管理不良物件の発生を抑制する。 【指導件数】 (R3: 65件、R4: 80件見込)				
	④市民や企業、団体等による美化活動を支援する。 ・まち美化プロジェクト(アダプトプログラムによる駅前清掃の実施)の推進 (R3: 11団体、R4: 9団体見込、R5: 10団体目標) ・環境美化団体による清掃活動の実施 (R3: 6団体、R4: 6団体、R5: 6団体予定)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
03決算	15,842	12,555	28,397	0	0	0	28,397	正規	0.55	非常勤	0.00
04当初予算	12,714	12,555	25,269	0	0	0	25,269	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	13,020	12,555	25,575	0	0	0	25,575	任期付	3.00	合計	3.55

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	美化活動団体に対する報奨金	300		報償費	美化活動団体に対する報奨金	300
	需用費	美化活動団体へ配布する清掃用具等	664		需用費	美化活動団体へ配布する清掃用具等	820
	委託料	重点区域美化推進業務 明石駅周辺歩道等清掃業務	11,750		委託料	重点区域美化推進業務 明石駅周辺歩道等清掃業務	11,900
	合計(A)		12,714		合計(B)		13,020

予算増減 (B)-(A)	306	主な理由	需用費の増
-----------------	-----	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境保全啓発事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132402000-002	
		予算所管課	市民生活局環境室環境保全課			
		連絡先	(078)918-5030			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、瀬戸内海環境保全特別措置法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、環境の保全と創造に関する条例		
	事業	環境保全啓発事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	環境基本計画	委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・市民及び事業者に対し、明石市の環境の現況、環境保全の重要性、環境に配慮した取り組み等について周知するとともに、事業者に対し環境保全の意識を高め、公害の未然防止を図る。 ・公害規制、苦情処理、環境測定等に関する各種研修に参加して、職員の能力向上を図り、公害規制全般について適切に対応する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	大気汚染防止に係る事業者への啓発件数	市内大気環境への影響が大きい事業者に対し、排出量の削減等を促す啓発を行うことで、良好な環境を維持する。 (事業者に対する大気汚染物質低減対策依頼等の啓発件数)	令和5年度	件	10
事業者が発生源である公害苦情件数	事業者に対し環境保全意識の向上を促すことで、公害苦情の発生件数を減少させる。	令和5年度	件	0	
事業内容	①市民・事業者・行政による環境保全協議会(明石市環境保全協議会(R3:1回開催、R4:1回開催、R5:1回開催予定)、南二見東新島環境保全協議会(R3:1回開催、R4:1回開催、R5:1回開催予定)) ②市民の生活環境を保全する制度として、出前講座(R3:開催なし、R4:開催なし見込)及び騒音測定機の貸し出し(R3:7件、R4:10件見込) ③自動車公害防止に関する意識向上のため、啓発用横断幕の設置、広報紙による周知等 ④「明石市環境の現況」の公表 ⑤近畿大気汚染常時監視連絡会(R3:2回参加、R4:2回参加見込、R5:2回参加予定)、騒音・振動連絡会(R3:2回参加、R4:2回参加見込、R5:2回参加予定)、自治体の主催する公害関係会議への出席 ⑥環境省等が主催する研修会の参加(R3:参加なし、R4:4回参加見込、R5:未定) ⑦明石市環境保全協議会及び南二見東新島環境保全協議会の負担金の支払い ⑧公用車の維持管理 ⑨課の庶務に関すること				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	1,766	4,320	6,086	0	0	0	6,086	正規	0.30	アルバイト	0.00
04当初予算	2,905	4,320	7,225	0	0	0	7,225	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	2,058	4,320	6,378	0	0	0	6,378	任期付	0.70	合計	1.00

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修、会議参加等近接旅費	150		旅費	研修、会議参加等近接旅費	130
	需用費	啓発用資材 公用車維持費等	1,226		需用費	啓発用資材 公用車維持費等	1,628
	役務費	啓発用横断幕取付け手数料 公用車自賠責保険等	116		役務費	啓発用横断幕取付け手数料 公用車自賠責保険等	137
	使用料及び賃借料	コピー機使用料	95		使用料及び賃借料	コピー機使用料	90
	備品購入費	公用車	1,252		負担金補助及び交付金	環境保全協議会年会費	59
	その他	環境保全協議会年会費 公用車重量税	66		公課費	公用車重量税	14
	合計(A)		2,905		合計(B)		2,058

予算増減 (B)-(A)	-847	主な理由	備品購入費の減
-------------------------	------	-------------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	大気保全・悪臭対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132402000-003			
		予算所管課	市民生活局環境室環境保全課					
		連絡先	(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度		
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、悪臭防止法、環境の保全と創造に関する条例、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律				
	事業	大気保全・悪臭対策事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
個別計画	環境基本計画	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	大気汚染防止法・悪臭防止法の対象事業所等を適切に指導することにより、大気汚染等による環境影響の削減を図り、市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	幹線道路沿道における大気環境基準達成率	自動車排ガス測定局にて大気環境の常時監視を行い、道路沿道の良好な環境を維持する。(環境基準適合日数/有効測定日数×100)	令和5年度	%	100
大気汚染常時監視の測定値有効率	大気常時監視包括業務の適切な委託管理により高精度の測定を維持し、より多くの有効な測定値(1時間値)を確保する。(有効測定時間/(自動測定機台数×365日×24時間)×100)	令和5年度	%	95	
事業内容	①大気汚染防止法に基づき、市内の大気汚染状況について、自動測定機による常時監視及び大気監視システムを用いたWebサイトによる常時公表を実施 ②市内大気環境調査 有害大気汚染物質(R3:1地点・各12回、R4:1地点・各12回実施見込、R5:1地点・各12回実施予定)、ダイオキシン類(R3:2地点・各2回、R4:2地点・各2回実施見込、R5:2地点・各2回実施予定)、アスベスト(R3:7地点・各1回、R4:7地点・各1回実施見込、R5:7地点・各1回実施予定) ③微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析(R3:1地点・各4回、R4:1地点・各4回実施見込、R5:1地点・各4回実施予定) ④光化学スモッグ及びPM2.5発生に関する関係機関への周知等(R3:事前周知1回、注意報等発令0回、R4:事前周知1回、注意報等発令0回、R5:事前周知1回予定) ⑤大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び環境の保全と創造に関する条例に基づく大気汚染発生施設に係る届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:89件、R4:60件見込) ⑥大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例に基づく届出事業所及び環境保全協定締結事業所への立入検査(R3:2件、R4:2件見込、R5:2件予定) ⑦アスベストにかかる大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例に基づく届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:133件、R4:210件見込) ⑧解体・改修作業現場等におけるアスベスト調査(R3:8件、R4:9件見込) ⑨大気・悪臭に関する市民からの苦情相談の受付、原因調査及び発生源に対する指導(R3:48件うち重要件数32件、R4:50件うち重要件数30件見込) ⑩空間放射線量の測定及び公表、測定機器の維持管理(R3:12地点・年4回実施、R4:12地点・年4回実施見込、R5:12地点・年4回実施予定)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	23,949	14,760	38,709	1,303	0	0	37,406	正規	1.60	アルバイト	0.00
04当初予算	26,870	14,760	41,630	1,274	0	0	40,356	再任用	0.50	その他	0.00
05当初予算	26,848	14,760	41,608	1,180	0	0	40,428	任期付	0.00	合計	2.10

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修参加等旅費	55		旅費	研修参加等旅費	123
	需用費	測定局維持管理消耗品 測定局施設等修理代	600		需用費	測定局維持管理消耗品 測定局施設等修理代	497
	役務費	放射線測定器校正料	204		役務費	放射線測定器校正料	204
	委託料	大気常時監視包括業務等	25,961		委託料	大気常時監視包括業務等	25,961
	使用料及び賃借料	政令市会議室使用料	10		使用料及び賃借料	政令市会議室使用料	10
	負担金補助及び交付金	連絡協議会等負担金	40		負担金補助及び交付金	連絡協議会等負担金	53
	合計(A)		26,870		合計(B)		26,848

予算増減(B)-(A)	-22	主な理由	需用費の減
-------------	-----	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	水質保全対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132402000-004		
		予算所管課	市民生活局環境室環境保全課				
		連絡先	(078)918-5030				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度	
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、瀬戸内海環境保全特別措置法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、環境の保全と創造に関する条例、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例			
	事業	水質保全対策事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	環境基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 水質汚濁防止法・土壌汚染対策法等の対象事業所や市民が公共用水域に与える汚濁等の影響を削減し、公共用水域の水質の保全を図ることで市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
規制基準超過率 (数値が低いと良)	法対象事業所への立入(調査・指導)により排水基準遵守の徹底を図り、環境への影響を未然防止する。 (延べ排水基準超過事業所数 / 延べ排水検査事業所数 × 100)	令和5年度	%	0	
河川の環境基準適合率 (数値が高いと良)	法令に基づく立入検査を行う際に、事業者に対し環境保全意識の向上を促し、公害の未然防止を図る。(環境基準適合数 / 測定項目数)	令和5年度	%	100	

事業内容

- ①主要河川(R3:5地点・各12回、R4:5地点・各12回、R5:5地点・各12回予定)及び地下水(R3:12地点・各1~2回、R4:12地点・各1~2回、R5:12地点・各1~2回予定)の水質汚濁状況の常時監視、その調査内容の国への報告、公表(河川の環境基準適合率 R3:100%、R4:100%見込、R5:100%目標)
- ②海水浴場(R3:2水浴場・各7回、R4:2水浴場・各8回、R5:2水浴場・各8回予定)の水質調査及び調査内容の公表
- ③水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び環境の保全と創造に関する条例に基づく水質汚濁発生施設にかかる届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:102件、R4:115件見込)
- ④前項法令に基づく届出事業所及び環境保全協定締結事業所への立入検査(規制基準超過率 R3:0%、R4:1%見込、R5:0%目標)
- ⑤水質汚濁防止法に基づく排水基準が適用されない届出事業所への立入検査(R3:2件、R4:5件見込、R5:10件予定)
- ⑥土壌汚染対策法に基づく許可申請にかかる手数料の徴収及び届出(相談、指導、受理、審査)業務(R3:80件、R4:63件見込)
- ⑦土壌汚染対策法に基づく現地確認調査(R3:5件、R4:2件見込)
- ⑧土壌汚染対策法に関する不動産照会回答業務(R3:143件、R4:165件見込)
- ⑨神戸市・明石市環境部局間定期情報連絡会議に関する調査及び調整(R3:2回開催、R4:2回開催、R5:2回開催予定)
- ⑩大阪湾環境保全協議会への参画及び分担金の負担(R3:5回参加、R4:4回参加見込)
- ⑪ひょうご環境保全連絡会への参画及び会費の負担(R3:12回参加、R4:6回参加見込)
- ⑫明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例に基づく地下水の保全に関する届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:1件、R4:1件見込)
- ⑬水質汚濁に関する市民からの苦情相談の受付、水質調査及び発生源に対する指導(R3:7件うち重要件数3件、R4:14件うち重要件数9件見込)
- ⑭瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく許可申請及び届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:58件、R4:114件見込)
- ⑮瀬戸内海環境保全知事・市長会議及び瀬戸内海環境保全協会への参画及び会費の負担(R3:10回参加、R4:14回参加見込)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○			○								○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
03決算	17,303	21,465	38,768	370	0	0	38,398	正規	2.65	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
04当初予算	17,496	21,465	38,961	449	0	0	38,512	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	17,494	21,465	38,959	380	0	0	38,579	任期付	0.00	合計	2.65

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	研修参加等旅費	139	旅費	研修参加等旅費	139
需用費	検査用消耗品等	197	需用費	検査用消耗品等	195
委託料	水質監視分析業務	16,395	委託料	水質監視分析業務	16,395
使用料及び賃借料	会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料	170	使用料及び賃借料	会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料	170
負担金補助及び交付金	協議会分担金連絡会会費等	595	負担金補助及び交付金	協議会分担金連絡会会費等	595
合計(A)		17,496	合計(B)		17,494

予算増減(B)-(A)	-2	主な理由	需用費の減
--------------------	----	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	騒音・振動対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132402000-005			
		予算所管課	市民生活局環境室環境保全課					
		連絡先	(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度		
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、騒音規制法、振動規制法、環境の保全と創造に関する条例、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律				
	事業	騒音・振動対策事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	環境基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	騒音規制法、振動規制法の対象事業所等を適切に指導することにより、騒音・振動による環境影響の削減を図り、市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	自動車騒音環境基準達成率	幹線道路における自動車騒音の常時監視を行い、道路沿道の良好な環境を維持する。(環境基準達成戸数/評価対象住居等戸数×100)	令和5年度	%	94.4
建設作業に係る関係法令に基づく届出の未届件数	建設作業等実施時に必要な法に基づく届出について、立入調査実施時等に関係法令を周知し、未届の件数を削減する。	令和5年度	件	0	
事業内容	①騒音規制法、振動規制法及び環境の創造と保全に関する条例に基づく環境に影響を及ぼす施設にかかる届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:126件、R4:160件見込)				
	②特定建設作業の実施にかかる届出(相談、指導、受理及び審査)業務(R3:870件、R4:900件見込)				
	③事業所や建設作業現場に対する立入検査(R3:事業所5件・建設作業現場8件、R4:事業所2件・建設作業現場8件見込、R5:事業所5件・建設作業現場10件予定)				
	④自動車騒音常時監視の実施(5ヶ年計画、R3:26路線実施、R4:26路線実施見込、R5:26路線実施予定)				
	⑤都市環境騒音測定(R3:7地点実施、R4:7地点実施、R5:7地点実施予定)、新幹線沿線における騒音・振動測定(R3:5地点実施、R4:5地点実施、R5:5地点実施予定)				
	⑥東播磨関係市町と連携した新幹線鉄道公害に関する情報交換、及びJR西日本・関係大臣・地元選出国會議員に対する沿線環境保全に関する要望活動				
	⑦騒音・振動に関する市民からの苦情相談の受付、原因調査及び発生源に対する指導の実施(R3:78件うち重要件数53件、R4:80件うち重要件数55件見込)				
	⑧騒音・振動測定機器の更新、検定及び維持管理				

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○								○							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	1,865	14,760	16,625	0	0	0	16,625	正規	1.60	アルバイト	0.00
04当初予算	2,383	14,760	17,143	0	0	0	17,143	再任用	0.50	その他	0.00
05当初予算	2,805	14,760	17,565	0	0	0	17,565	任期付	0.00	合計	2.10

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
	旅費	研修参加等旅費	50		旅費	研修参加等旅費	50		
	需用費	騒音・振動測定機消耗品 騒音・振動測定機修繕料等	80		需用費	騒音・振動測定機消耗品 騒音・振動測定機修繕料等	202		
	委託料	新幹線騒音・振動測定業務 自動車騒音常時監視業務	2,250		委託料	新幹線騒音・振動測定業務 自動車騒音常時監視業務	2,550		
	負担金補助及び交付金	研修参加負担金	3		負担金補助及び交付金	研修参加負担金	3		
	合計(A)				2,383	合計(B)			2,805

予算増減(B)-(A)	422	主な理由	需用費の増
--------------------	-----	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	し尿収集処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132402000-006		
		予算所管課	市民生活局環境室環境保全課				
		連絡先	(078)918-5030				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 31 年度	
	目	し尿処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、浄化槽法、明石市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例			
	事業	し尿収集処理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	一般廃棄物処理基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 ・一般家庭や事業所の汲取り便所及び工事現場等に設置する仮設便所から発生するし尿を業者委託により収集し、市民の衛生的な生活環境を保全する。
 ・汲取りし尿及び浄化槽清掃・収集運搬許可業者が収集する浄化槽汚泥を、二見浄化センターへ運搬・投入し、適正かつ効率的な処理を図る。
 ・浄化槽が適正に維持管理されるよう啓発、指導事務を実施する。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	収集処理経費	総事業費(参考値)が基準年度(平成28年度)比95%を超えないようにする。	令和5年度	%	95
	浄化槽法定検査不適正率(数値が低いと良)	浄化槽の適正な維持管理が可能となるように啓発・指導を実施し、不適正率を下げる。(不適正件数/浄化槽設置基数×100)	令和5年度	%	8

事業内容

①し尿収集運搬業務及び手数料徴収業務等に係る管理事務
 ②全市委託によるし尿の収集運搬
 【し尿収集委託戸数】
 令和3年度当初 655戸
 令和4年度当初 617戸
 令和5年度当初 608戸見込

③一般家庭、事業所等から発生するし尿及び浄化槽汚泥を適正に収集し、下水処理場の二見浄化センターへ運搬し処理する。
 し尿量 : 令和3年度1,388kL、令和4年度1,270kL見込、令和5年度1,250kL見込
 浄化槽汚泥量 : 令和3年度2,168kL、令和4年度2,100kL見込、令和5年度2,000kL見込

④浄化槽の適正管理の指導
 【浄化槽の設置基数】
 令和3年度当初 1,240基、令和4年度当初 1,185基、令和5年度当初 1,125基見込
 【不適正率】
 令和3年度 8.6%(107/1,240×100)、令和4年度 8.0%(95/1,185×100)見込、令和5年度8%目標

⑤浄化槽設置届等の各種届出の受理
 【浄化槽法事務取扱件数】
 令和3年度 1,102件、令和4年度 862件見込

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	61,436	14,040	75,476	0	0	23,627	51,849	正規	0.30	アルバイト	0.00
04当初予算	68,310	9,540	77,850	0	0	25,430	52,420	再任用	1.00	その他	0.00
05当初予算	67,234	9,540	76,774	0	0	25,692	51,082	任期付	1.30	合計	2.60

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
	需用費	消耗品費、印刷製本費	460		需用費	消耗品費、印刷製本費	474		
	役務費	し尿処理券販売手数料等	350		役務費	し尿処理券販売手数料等	360		
	委託料	し尿収集運搬業務等	56,500		委託料	し尿収集運搬業務等	55,500		
	負担金補助及び交付金	下水道負担金	11,000		負担金補助及び交付金	下水道負担金	10,900		
	合計(A)				68,310	合計(B)			67,234

予算増減(B)-(A)	-1,076	主な理由	委託料の減
--------------------	--------	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	再資源化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132403000-001			
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課					
		連絡先	(078)918-5794					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市再生資源集団回収団体助成要綱				
	事業	再資源化推進事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各家庭から排出される再生資源を集団回収する団体に対して助成金を交付することにより、再生資源化を推進し、ごみの減量化を図るとともに、市民のごみ分別に対する意識を醸成する。また、集団回収活動を通じて地域住民のコミュニティ活動の振興を図ることを目的とする。また集団回収を補完するために紙類・布類の行政回収を行い再生資源化を更に推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	集団回収回収量	ごみ減量推進員・協力員等と連携して分別を進め再生資源化を推進し、ごみの減量化に努める。	令和5年度	t	4,200
集団回収活動団体数	子ども会、自治会等団体の集団回収活動を積極的に支援する。	令和5年度	団体	400	
事業内容	①再生資源集団回収団体への助成金交付				
	ア 交付基準 紙類、布類、金属類、びん類の回収量1kg当たり新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円を助成				
	イ 交付回数 年2回（9月、3月）				
	ウ 実施経過 平成3年度より1kg3円で実施。平成10年度に1kg5円に改定し、平成19年度に1kg4円に改定。平成26年度、品目別に単価を見直し、新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円に改定。				
	エ 実績及び助成金交付額				
	令和3年度回収実績	4,110 t	団体数 388団体	助成金 15,445千円	
	令和4年度回収見込	4,000 t	団体数 390団体	助成金 15,000千円	
	令和5年度回収予定	4,200 t	団体数 400団体	助成金 18,000千円	
	②紙類・布類の行政回収				
	ア 実施時期 地域で行われている集団回収を補完するために、平成16年11月より紙類・布類の分別収集を実施している。				
イ 回収実績					
令和3年度実績	収集量 2,027 t				
令和4年度見込	収集量 2,000 t				
令和5年度予定	収集量 2,200 t				
③資源ごみ持ち去り行為の禁止に係るパトロールの実施					
ア 毎年6月の環境月間に合わせて環境室合同パトロールを実施。その他市民からの通報に応じてその地域を重点的に実施。					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	16,279	20,550	36,829	0	0	2,236	34,593	正規	1.70	アルバイト	0.50
04当初予算	21,850	20,310	42,160	0	0	800	41,360	再任用	0.40	その他	0.30
05当初予算	20,480	20,310	40,790	0	0	2,000	38,790	任期付	1.30	合計	4.20

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	再資源化推進事務消耗品、集団回収業者仕切伝票	390		需用費	再資源化推進事務消耗品、集団回収業者仕切伝票	390
	役務費	助成金交付事務等(郵便料)	300		役務費	助成金交付事務等(郵便料)	300
	委託料	紙類・布類の分別収集及び再生資源化業務	2,000		委託料	紙類・布類の分別収集及び再生資源化業務	1,750
	使用料及び賃借料	研修会の会場使用料	40		使用料及び賃借料	研修会の会場使用料	40
	負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	19,120		負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	18,000
	合計(A)				21,850	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-1,370	主な理由	負担金補助及び交付金の減
--------------------	--------	-------------	--------------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ減量化推進事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	0132403000-002	
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則		
	事業	ごみ減量化推進事業		明石市ごみ減量推進員制度実施要領		
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民、事業者への多様な啓発事業を展開するとともに市民との協働を推進することにより、ごみの減量化、再資源化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ごみ減量推進協力員	地域のサブリーダーとして、ごみ減量推進員と連携し、市民へのごみ減量意識の浸透を図る。	令和5年度	人	1,100
事業内容	①ごみ減量推進員制度により、活動をごみ減量推進員と協働して行う者としてごみ減量推進協力員を設置する。 ごみ減量推進協力員数 令和3年度実績 900人(新型コロナウイルス感染症の影響) 令和4年度見込 1,089人(同上) 令和5年度予定 1,100人				
	②明石クリーンセンター常設展示場において粗大ごみで出された不要家具を修繕したりリサイクル家具の有償提供を行う。 提供実績 令和3年度実績 82点 令和4年度見込 80点 令和5年度予定 150点				
	③海洋プラスチック等のプラスチック問題に関する意識の向上に努め、プラスチックごみの使用削減に向けた啓発やマイバッグの利用促進を図る。				
	④生ごみの減量化（生ごみの水切りと堆肥化等）と食品ロスの削減（環境に配慮した買い物や料理等）に向けた普及啓発を行う。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	5,549	33,030	38,579	0	0	637	37,942	正規	2.60	アルバイト	0.30
04当初予算	2,410	31,985	34,395	0	0	653	33,742	再任用	1.20	その他	0.40
05当初予算	2,310	31,985	34,295	0	0	833	33,462	任期付	1.90	合計	6.40

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	ごみ減量推進員活動費、精霊流し廃棄物取りまとめ活動報奨金	1,220		報償費	ごみ減量推進員活動費、精霊流し廃棄物取りまとめ活動報奨金	1,020
	需用費	ごみ減量推進員制度等消耗品、ごみ学習副読本等印刷製本費	1,140		需用費	ごみ減量推進員制度等消耗品、ごみ学習副読本等印刷製本費	1,240
	使用料及び賃借料	会議・研修会の会場使用料	50		使用料及び賃借料	会議・研修会の会場使用料	50
		合計(A)			2,410		合計(B)

予算増減(B)-(A)	-100	主な理由	報償費の減
--------------------	------	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	0132403000-004				
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課						
		連絡先	(078)918-5790						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 42 年度			
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業	清掃総務一般事務事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石クリーンセンター職員の研修会参加により、適正な廃棄物処理の知識を習得する。 環境保全管理委員会で周辺自治会委員に各種報告を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公務災害件数	適正な業務環境の整備により、安全衛生的に業務が遂行され、無災害が保たれる。	令和5年度	件	0

事業内容	①環境保全管理委員会 クリーンセンター周辺の7地区を対象に、環境保全管理委員会を開催する。 2021年（令和3年）度実績 7回 2022年（令和4年）度見込 8回 2023年（令和5年）度予定 7回				
	②各種講習会、研修会への参加 廃棄物処理に係る資格取得等のため、講習会、研修会に参加する。 2021年（令和3年）度実績 10回 2022年（令和4年）度見込 14回 2023年（令和5年）度予定 12回				
	③各種年会費及び負担金 廃棄物処理関係の研修の負担金 関西電気協会、兵庫県フロン回収・処理推進協議会への年会費				
	④その他、消耗品、備品購入 職員の被服購入や施設の備品購入				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	2,860	9,923	12,783	0	0	1,930	10,853	正規	1.20	アルバイト	0.00
04当初予算	3,580	10,710	14,290	0	0	785	13,505	再任用	0.05	その他	0.00
05当初予算	3,781	10,710	14,491	0	0	595	13,896	任期付	0.30	合計	1.55

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	600		旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	500
	需用費	消耗品費、修繕料、食糧費	1,760		需用費	消耗品費、修繕料、食糧費	1,760
	使用料及び賃借料	コピー使用料等	490		使用料及び賃借料	コピー使用料等	490
	負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	510		負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	510
	その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	220		その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	521
	合計(A)				3,580	合計(B)	

予算増減(B)-(A)		201	主な理由	備品購入費の増
--------------------	--	-----	-------------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物処理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132403000-005			
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課					
		連絡先	(078)918-5790					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業	廃棄物処理事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	搬入廃棄物及び埋立対象廃棄物の適正処理並びに処理不適物の搬入防止を行う。また、焼却灰のフェニックスへの搬出やセメント原料化等を実施し、最終処分場の延命化を図るとともに、適切な維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	最終処分場年間埋立率	年間の焼却灰および埋立不燃物等の埋立対象総量に対する場内最終処分場埋立量の比率	令和5年度	%	68.6
事業内容	①廃棄物について搬入段階での燃やせるごみ・燃やせないごみ等の分別状況及び不適物の検査を行い、焼却施設や破砕選別施設への処理不適物の搬入を防止する。 ②最終処分場の適正な維持管理及び焼却灰のフェニックスへの搬出やセメント原料化等を実施し延命化を図る。 ・最終処分場年間埋立率：最終処分場年間埋立量 / (焼却灰+埋立不燃物等の年間埋立対象物総量) *100% 2021年（令和3年）度実績 68.8% （2次最終処分場埋立量 969 t 3次最終処分場埋立量 8,889 t） 2022年（令和4年）度見込 68.6% （2次最終処分場埋立量 988 t 3次最終処分場埋立量 8,967 t） 2023年（令和5年）度予定 68.6% 【最終処分場残余容量（2022年（令和4年）3月末現在）】 第2次最終処分場（1984年（昭和59年）度供用開始） 64,092 m ³ 第3次最終処分場（2007年（平成19年）度供用開始） 305,519 m ³ ・包括管理業務（5か年事業1年目） ③搬入廃棄物検査による不適物の搬入防止や、搬入廃棄物から選別される焼却鉄、破砕鉄、ガラスカレットの資源化により、最終処分量の削減を図る。 ④明石クリーンセンターで発生する焼却灰をセメント原料とすることで資源化率向上を図る。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○	○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7割以上	再任用	その他
03決算	121,565	85,923	207,488	0	8,600	4,992	193,896	正規	7.86	7割以上	0.00
04当初予算	270,423	82,386	352,809	0	152,600	7,448	192,761	再任用	2.20	その他	0.00
05当初予算	139,400	82,386	221,786	0	6,000	5,500	210,286	任期付	4.00	合計	14.06

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、消耗品等	16,217		需用費	修繕料、消耗品等	16,620
	役務費	自動車損害保険料等	998		役務費	自動車損害保険料等	1,040
	委託料	最終処分場包括管理業務、搬入廃棄物検査業務等	97,324		委託料	最終処分場包括管理業務、搬入廃棄物検査業務等	109,650
	使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料、自己搬入受付システムリース料	2,760		使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料、自己搬入受付システムリース料	2,760
	工事請負費	管理棟外壁改修ほか工事・第3次最終処分場工事	152,600		工事請負費	第3次最終処分場工事等	8,000
	公課費	自動車重量税	524		その他	公課費、備品購入費	1,330
	合計(A)				270,423	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-131,023	主な理由	工事請負費の減
--------------------	----------	-------------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	焼却施設運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132403000-006				
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課						
		連絡先	(078)918-5790						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業	焼却施設運営事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 可燃ごみ（市内より搬入された燃やせるごみ、破碎選別施設から搬送される可燃物）を焼却することによる最終処分量の減量及び焼却施設の適正な維持管理を行うとともに、発生する熱エネルギーを利用した発電を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
減量率	焼却によって発生する焼却灰(t) ÷ 可燃ごみ焼却量(t) × 100	令和5年度	%	14.8
発電量	焼却によって発生する電力量(kWh) ÷ 可燃ごみ焼却量(t)	令和5年度	kWh/t	400

事業内容

①可燃ごみを焼却炉で焼却(24時間連続運転)することで最終処分量の減量を図る。
 減量率：焼却灰/ごみ焼却量 *100%
 2021年（令和3年）度実績 14.2%
 2022年（令和4年）度見込 14.8%
 2023年（令和5年）度予定 14.8%

②焼却により発生する熱エネルギーを蒸気に変換して発電を行い、余剰電力を売却する。
 発電量：電力量/ごみ焼却量 売却額
 2021年（令和3年）度実績 413 kWh/t 202,510千円
 2022年（令和4年）度見込 431 kWh/t 380,000千円
 2023年（令和5年）度予定 400 kWh/t 489,280千円

③可燃ごみに混入される金属類（焼却鉄）を売却する。
 売却額
 2021年（令和3年）度実績 35千円
 2022年（令和4年）度見込 172千円
 2023年（令和5年）度予定 341千円

④焼却施設（1999年（平成11年）4月稼働開始）の適正な維持管理を行う。
 ・プラント設備保全工事（2か年1年目）
 ・包括管理事業（5か年事業5年目）

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○				○	○	○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	1,529,006	14,904	1,543,910	0	707,400	412,228	424,282	正規	1.86	アルバイト	0.00
04当初予算	1,674,798	16,506	1,691,304	0	933,000	438,692	319,612	再任用	0.40	その他	0.00
05当初予算	1,123,184	16,506	1,139,690	0	343,800	535,200	260,690	任期付	0.00	合計	2.26

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	焼却施設消耗品費	992		需用費	焼却施設消耗品費	520
	委託料	焼却施設等包括管理事業	739,283		委託料	焼却施設等包括管理事業	739,283
	工事請負費	プラント設備保全工事(1か年) 焼却施設等包括管理事業	933,034		工事請負費	プラント設備保全工事(2か年1年目) 焼却施設等包括管理事業	381,959
	備品購入費	防塵・防毒マスク	112		備品購入費	防塵・防毒マスク	119
	公課費	汚染負荷量賦課金	1,377		公課費	汚染負荷量賦課金	1,303
	合計(A)		1,674,798		合計(B)		1,123,184

予算増減(B)-(A)	-551,614	主な理由	工事請負費の減
--------------------	----------	-------------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	破砕選別施設運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132403000-008				
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課						
		連絡先	(078)918-5790						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業	破砕選別施設運営事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 資源ごみ及び破砕処理対象の廃棄物を適正に破砕・選別処理を行い、リサイクルを推進するとともに、破砕選別施設の適正な維持管理を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
資源化率	破砕選別施設受入量に対して、資源ごみ・粗大ごみ・燃やせないごみを資源化に適した状態に選別・処理し、資源化した割合とする。	令和5年度	%	26.9
減量率	破砕選別施設受入量に対して、破砕選別施設において選別・処理後に発生した埋立量（灰・不燃物）の割合とする。	令和5年度	%	12.5

事業内容

①収集された資源ごみ（カン、ビン、ペットボトル）・粗大ごみ・燃やせないごみを破砕選別施設で処理を行い資源化を促進する。
 資源化率：資源化量/破砕選別施設受入量 *100%
 2021年（令和3年）度実績 21.7%
 2022年（令和4年）度見込 26.9%
 2023年（令和5年）度予定 26.9%

②資源ごみ（カン）・粗大ごみ・燃やせないごみの中の金属類（破砕鉄、粗大鉄くず、ベッドスプリング等）を売却する。
 売却額
 2021年（令和3年）度実績 7,744千円
 2022年（令和4年）度見込 30,278千円
 2023年（令和5年）度予定 41,880千円

③破砕対象ごみを適正に分別することにより、最終処分場の延命化を図る。
 減量率：埋立処分量/破砕選別施設受入量 *100%
 2021年（令和3年）度実績 10.8%
 2022年（令和4年）度見込 12.5%
 2023年（令和5年）度予定 12.5%

④破砕選別施設（1999年（平成11年）4月稼働開始）の適正な維持管理を行う。
 ・プラント設備保全工事
 ・包括管理事業（5か年事業4年目）

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○	○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	427,891	12,434	440,325	0	148,800	21,367	270,158	正規	1.56	アルバイト	0.00
04当初予算	423,601	13,716	437,317	0	186,100	31,181	220,036	再任用	0.30	その他	0.00
05当初予算	476,795	13,716	490,511	0	180,100	68,900	241,511	任期付	0.00	合計	1.86

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	破砕選別施設消耗品費	198		需用費	破砕選別施設消耗品費	200
	委託料	包括管理事業、再商品化業務、ガラスレット再商品化業務等	237,199		委託料	包括管理事業、再商品化業務、ガラスレット再商品化業務等	236,391
	工事請負費	プラント設備保全工事 破砕選別施設包括管理事業	186,194		工事請負費	プラント設備保全工事 破砕選別施設包括管理事業	240,194
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
	合計(A)		423,601		合計(B)		476,795

予算増減 (B)-(A)	53,194	主な理由	工事請負費の増
-----------------	--------	------	---------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般廃棄物処理施設整備基金積立金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132403000-009		
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	明石市一般廃棄物処理施設整備基金条例			
	事業	一般廃棄物処理施設整備基金積立金					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画	委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般廃棄物処理施設の整備費用に充てるための基金を設置し積み立てを行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金積立額	各年度における基金積立額	令和5年度	千円	200,000
事業内容	一般廃棄物処理施設の整備を行う費用の一部とするため、電力売却収入の一部及びメガソーラー発電収入等を財源として基金の積み立てを行う。				
	2021年（令和3年）度実績 基金積立額： 9,834千円 （内訳） メガソーラー発電収入1,714千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円				
	2022年（令和4年）度見込 基金積立額： 190,720千円 （内訳） メガソーラー発電収入2,500千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円 基金運用利子100千円、明石クリーンセンター電力売却収入分180,000千円				
	2023年（令和5年）度予定 基金積立額： 200,000千円 （内訳） メガソーラー発電収入2,500千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円 基金運用利子100千円、明石クリーンセンター電力売却収入分189,280千円				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○				○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	9,834	972	10,806	0	0	9,834	972	正規	0.14	アルバイト	0.00
04当初予算	10,720	1,134	11,854	0	0	10,720	1,134	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	200,000	1,134	201,134	0	0	200,000	1,134	任期付	0.00	合計	0.14

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	積立金	一般廃棄物処理施設整備基金積立	10,720		積立金	一般廃棄物処理施設整備基金積立	200,000
	合計(A)				10,720	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	189,280	主な理由	積立金の増
-----------------	---------	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 (仮)新明石クリーンセンター建設事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132403000-010											
		予算所管課	市民生活局環境室資源循環課													
		連絡先	(078)918-5788													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	衛生費		連絡先												
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度									
	目	ごみ処理施設建設費		根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例											
	事業	(仮)新明石クリーンセンター建設事業														
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	○	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	新ごみ処理施設として、周辺環境の保全・地球温暖化対策への貢献に加え、安全・安心・安定的な処理を行い、経済性・効率性を考慮した施設の整備・運営に向けた取組を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	基本設計等	新ごみ処理施設整備基本計画に基づき、基本設計等を実施する。			令和7年度	—	—									
生活環境影響調査結果の縦覧	新ごみ処理施設による生活環境影響調査結果の縦覧を実施する。			令和5年度	—	—										
事業内容	【2021、2022年度(令和3、4年度)】 ①プラスチック資源循環促進法の施行に伴い、プラスチック資源の回収に対応した施設の検討 ②庁内検討委員会・技術支援会議を開催し、新ごみ処理施設整備基本計画を策定															
	【2023年度(令和5年度)】 ①基本設計等 新ごみ処理施設整備基本計画に基づき、基本設計を取りまとめ、2025年度(令和7年度)を目標に施設整備・運営の事業者選定を行う。 ②生活環境影響調査結果の縦覧 新ごみ処理施設整備基本計画で定めた新施設による影響の予測及び周辺地域の生活環境に及ぼす影響を分析し、縦覧を実施する。															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○		○		○	○	○				
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他	任期付	合計	3.54	0.00	0.00
03決算	14,328	27,702	42,030	0	8,700	2,171	31,159	3.54	0.00	0.00	0.00	0.00	3.54	0.00	0.00	0.00
04当初予算	8,744	28,674	37,418	0	5,200	1,800	30,418	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
05当初予算	26,046	28,674	54,720	5,769	15,500	3,038	30,413	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.54
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	報酬	委員報酬	239		報酬	委員報酬	239									
	報償費	指導講師謝礼等	240		報償費	指導講師謝礼等	240									
	旅費	近接旅費等	500		旅費	近接旅費等	500									
	需用費	消耗品費、食糧費等	510		需用費	消耗品費、食糧費等	510									
	委託料	生活環境影響調査再予測等業務、縦覧図書作成等業務	7,000		委託料	生活環境影響調査再予測等業務、縦覧図書作成等業務	24,307									
	その他	役務費、会議室使用料、負担金	255		その他	役務費、会議室使用料、負担金	250									
	合計(A)				8,744	合計(B)			26,046							
予算増減 (B)-(A)	17,302	主な理由	委託料の増													

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132404000-001			
		予算所管課	市民生活局環境室収集事業課					
		連絡先	(078)918-5780					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	事業	清掃総務一般事務事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般廃棄物の収集運搬業務を適正かつ安全に行うため必要な措置を実施するとともに、計画的な建物設備等の保全を行い、施設の延命化を図る等適正な維持管理を行う。また、課の一般事務や、事故防止、安全作業の啓発等の安全衛生管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	施設の維持管理業務の委託数	施設や各種設備の点検を行い、安全・適正に維持するための管理業務を民間の専門業者に業務委託することを成果指標とする。	令和5年度	件	4
公務災害申請件数	ごみ収集運搬業務が安全かつ適正に行われていることを成果指標とする。(少ない方が良)	令和5年度	件	0	

事業内容	ごみ収集業務における一般管理事務及び収集事業課事務棟等維持管理事業				
	①建物・設備の維持管理業務委託				
	②課の庶務事務(需用費、負担金等の執行を含む)				
	③各種研修会参加の手続、環境大臣、全都清会長、県知事など表彰の推薦				
	④必要な資格を取得するための講習の受講 ⑤事故などの災害が発生した場合に、類似災害の再発防止対策検討会を開催し、再発防止に取り組む				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	18,840	14,580	33,420	0	0	19	33,401	1.60	0.00	0.00
04当初予算	19,879	14,580	34,459	0	0	13	34,446	0.00	0.00	0.00
05当初予算	19,962	14,580	34,542	0	0	13	34,529	0.60	0.00	2.20

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	施設修繕料、ガス代金、水道料金、その他消耗品等	4,320		需用費	施設修繕料、ガス代金、水道料金、その他消耗品等	4,340
	役務費	電話料金等	184		役務費	電話料金等	136
	委託料	施設の維持管理業務委託料等	13,743		委託料	施設の維持管理業務委託料等	14,405
	使用料及び賃借料	電話交換機賃借料、コピー代等	1,320		使用料及び賃借料	電話交換機賃借料、コピー代等	860
	備品購入費	備品購入費	200		備品購入費	備品購入費	150
	その他	近接地旅費、安全運転管理者講習費等	112		その他	近接地旅費、安全運転管理者講習費等	71
	合計(A)				19,879	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	83	主な理由	委託費の増
-------------	----	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ収集運搬事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132404000-002				
		予算所管課	市民生活局環境室収集事業課						
		連絡先	(078)918-5780						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 34 年度			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
	事業	ごみ収集運搬事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の直営地域の収集運搬について、直営部門が保有する資源（人や車）の高度活用を行いながら、一般廃棄物処理計画に基づき、適正、円滑、効率的に実施し、市民サービスの向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ふれあい収集実施件数	一人暮らしでごみ排出が困難な方を対象に戸別収集を行うことを成果指標とする。	令和5年度	件	115
ごみの不適正排出の指導件数	分別できていないごみや市で収集できないごみについて、自治会等と連携して警告看板の設置、啓発指導を行うことを成果指標とする。	令和5年度	件	110	
事業内容	① 令和5年度の実施予定（市内の西部地区） 可燃ごみ 週2回（月・木、火・金）計208回、不燃ごみ 2週間で1回（第2・4水）計24回、資源ごみ 2週間で1回（第1・3・5水）計28回の収集を予定 ② ごみ分別収集カレンダーの作成、市民への啓発 ③ ごみ収集車両の点検、検査など維持管理 ④ 不法投棄防止パトロール、不法投棄の苦情、対処 ⑤ 問い合わせ、苦情その他連絡調整 ⑥ 収集後のごみ置場の清掃 ⑦ 市内の学校へのごみ啓発活動 ⑧ 自治会など市民団体へのごみ啓発活動 ⑨ ごみ置場のパトロールなどの実施 ⑩ 1人暮らしの高齢者や障害者など要援護世帯へのごみ戸別収集「ふれあい収集」 ⑪ コンプライアンスの徹底と市民サービス向上を推進				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
03決算	39,693	318,510	358,203	0	0	0	358,203	38.30	7.00	0.00	0.00
04当初予算	41,279	313,200	354,479	0	0	0	354,479	0.00	0.00	0.00	0.00
05当初予算	44,389	313,200	357,589	0	0	0	357,589	1.10	0.00	0.00	39.40

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	旅費	9		旅費	旅費	9
	需用費	作業用資材、燃料、車両点検修理等	35,470		需用費	車両点検修理、燃料、作業用資材等	37,173
	役務費	車両共済分担金、自賠責保険料	1,810		役務費	車両共済分担金、自賠責保険料等	1,860
	委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等	1,860		委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等	1,600
	使用料及び賃借料	ごみステーション管理システム機器リース料	960		使用料及び賃借料	ごみステーション管理システム機器リース料	1,187
	公課費	車両重量税	1,170		その他	軽自動車購入費、車両重量税(軽自動車分)	2,560
	合計(A)		41,279		合計(B)		44,389

予算増減(B)-(A)	3,110	主な理由	需用費の増
-------------	-------	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ収集運搬委託事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132404000-003		
		予算所管課	市民生活局環境室収集事業課				
		連絡先	(078)918-5780				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 42 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集運搬委託事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物及び、犬・ねこ等小動物の死体、屋外一斉清掃土砂等の収集運搬業務について、一般廃棄物処理計画に基づき、民間委託を活用し、業務の効率化と人件費の抑制を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
犬、ねこ等小動物の回収数	市民等からの連絡を受け亡くなった犬、ねこ等の小動物を回収する。	令和5年度	数	1,850
屋外一斉清掃を実施した団体数	自治会等を中心とした地域住民が協力して、道路や水路その周辺などの清掃を行ったのべ団体数を成果指標とする。	令和5年度	のべ団体数	900

事業内容

① 令和5年度の実施予定(市内の東部地区及び西部地区の一部コース)
 可燃ごみ 週2回(月・木、火・金)計208回、不燃ごみ 2週間に1回(第1・3水)計24回、資源ごみ 2週間に1回(第2・4・5水)計28回の収集業務の委託

② 犬ねこ等小動物の死体収集運搬業務の収集業務の委託(令和4年度見込み:1,850体)

③ 屋外一斉清掃収集運搬業務の土砂等の収集業務の委託(令和4年度見込み:550t)

④ 犬ねこ等小動物の死体収集受付、屋外一斉清掃の連絡受付等その他連絡調整業務

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
03決算	519,801	19,350	539,151	0	0	2,346	536,805	正規	2.50	パート	0.00
04当初予算	550,210	21,060	571,270	0	0	2,700	568,570	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	554,522	21,060	575,582	0	0	2,200	573,382	任期付	0.30	合計	2.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料	550,210	委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料	554,522
合計(A)		550,210	合計(B)		554,522

予算増減(B)-(A)	4,312	主な理由	委託料の増
--------------------	-------	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ収集車両購入事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132404000-004		
		予算所管課	市民生活局環境室収集事業課				
		連絡先	(078)918-5780				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集車両購入事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の収集運搬業務は、市民の生活環境を維持していくために年間を通じて継続性・安定性が求められる業務である。そのため、ごみ収集車両は日常の保守点検を実施し、環境負荷の低減も図りながら、計画的に老朽車両の更新を行う必要がある。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
車両の更新	老朽化したごみ収集車両を最新の環境基準に対応した車両に更新することにより燃料費の縮減及び地球環境の保全に貢献する。	令和5年度	台	1

事業内容
 老朽化したごみ収集車1台を環境にやさしいクリーンディーゼル車に更新する。
 過去3年間で3台購入（R2:2トンパッカー車 1台・2トンドンプ車 1台、R4:3.5トンプッカー車 1台）し、27台中15台をクリーンディーゼル車に更新している。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.50	アルバイト	0.00
04当初予算	8,627	4,050	12,677	0	8,500	0	4,177	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	8,672	4,050	12,722	0	6,300	0	6,422	任期付	0.00	合計	0.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和4年度当初予算事業費明細	旅費
	役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料	86		役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料	91
	備品購入費	ごみ収集車両の購入(1台)	8,500		備品購入費	ごみ収集車両の購入(1台)	8,500
	公課費	車両重量税	20		公課費	車両重量税	60
合計(A)			8,627	合計(B)			8,672

予算増減(B)-(A)	45	主な理由	公課費の増
--------------------	----	-------------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	粗大ごみ収集運搬事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132404000-005	
		予算所管課	市民生活局環境室収集事業課			
		連絡先	(078)918-5780			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	事業	粗大ごみ収集運搬事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の一般家庭から排出される粗大ごみを一般廃棄物処理計画に基づき、有料で戸別収集を行い、適正処理と資源化を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
粗大ごみ収集量	粗大ごみ収集による適正処理、資源化を行う。	令和5年度	t	760
受付センター受付等業務件数	長時間の受付業務を行うことにより、より多くの市民からの収集申込や問い合わせ等に応じる。	令和5年度	件	66,600

事業内容

令和5年度の実施予定
 ・粗大ごみの収集を行う(月～土)。
 (令和4年度受付センター受付等業務見込み件数: 65,200件)
 ・インターネット受付を開始する。
 <処理の流れ>
 ①粗大ごみの収集について、あらかじめ粗大ごみ受付センターへ電話による申し込み・受付を行う。
 ②粗大ごみ処理券を購入する。
 ③粗大ごみ処理券を貼って受付時に決めた場所へ出す。
 ④市が収集する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	27,996	69,660	97,656	0	0	27,947	69,709	正規	8.10	アルバイト	0.00
04当初予算	31,019	65,610	96,629	0	0	28,500	68,129	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	37,814	65,610	103,424	0	0	28,100	75,324	任期付	0.00	合計	8.10

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料、車両点検修理等	5,270		需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料、車両点検修理等	5,650
役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金等	3,528	役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金等	3,467		
委託料	粗大ごみ受付業務委託	15,783	委託料	粗大ごみ受付業務委託	20,400		
使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	6,208	使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	8,047		
公課費	車両重量税	230	公課費	車両重量税	250		
合計(A)			31,019	合計(B)			37,814

予算増減 (B)-(A)	6,795	主な理由	委託料の増
-----------------	-------	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	産業廃棄物対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132405000-001		
		予算所管課	市民生活局環境室産業廃棄物対策課				
		連絡先	(078)918-5784				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 29 年度	
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法、明石市紛争の予防及び調整に関する条例等			
	事業	産業廃棄物対策事業					
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造			委託		指定管理	
個別計画							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 産業廃棄物処理業者や排出業者への指導監督等を行い、産業廃棄物を適正に処理することにより、生活環境の保全及び向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
産業廃棄物処理業者等への立入検査	産業廃棄物処理業者等に対して立入検査を行い、法令の順守状況を確認する。	令和5年度	件	70
低濃度PCB廃棄物の未処理件数	令和8年度に処理期限を迎える低濃度PCB廃棄物について、保管事業者に対して調査や指導を行い、期限内の適正処理を進める。	令和8年度	件	0

- 事業内容**
- ① 廃棄物処理施設の設置許可等：産業廃棄物処理施設及び一般廃棄物処理施設等の設置許可等
令和3年度実績：0件 令和4年度見込み：0件 令和5年度予定：2件
 - ② 廃棄物処理業者等の許可等：産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の収集運搬業、処分業の許可等
令和3年度実績：8件 令和4年度見込み：0件 令和5年度予定：4件
 - ③ 廃棄物の適正な管理：産業廃棄物管理票交付等状況報告書の届出受付
令和3年度実績：935件 令和4年度見込み：940件 令和5年度予定：940件
 - ④ 使用済自動車の登録等：引取業、7トン回収業の登録申請受理、解体業、破砕業の許可等
令和3年度実績：0件 令和4年度見込み：25件 令和5年度予定：6件
 - ⑤ ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の保管・処分の状況に関する届出の受理等：PCB廃棄物の保管・処分の状況に関する届出受理
令和3年度実績：160件 令和4年度見込み：80件 令和5年度予定：60件
 - ⑥ 廃棄物処理業者等の指導監督：産業廃棄物、使用済自動車、PCB廃棄物に関する立ち入り検査や指導等
令和3年度実績：41件 令和4年度見込み：67件 令和5年度予定：70件
 - ⑦ 廃棄物の多量排出事業者からの報告書の受理等：産業廃棄物を1,000t以上排出する事業者等からの届出受理等
令和3年度実績：79件 令和4年度見込み：79件 令和5年度予定：82件
 - ⑧ 土砂埋立等の許可：1,000m²以上の埋立の許可
令和3年度実績：9件 令和4年度見込み：9件 令和5年度予定：9件
 - ⑨ 近畿ブロック産業廃棄物処理対策協議会への参加
令和3年度実績：19回 令和4年度見込み：21回 令和5年度予定：22回
 - ⑩ 不適正処理事案等の対応及びパトロール
令和3年度実績：167日 令和4年度見込み：150日 令和5年度予定：150日

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	1,580	49,500	51,080	266	0	712	50,102	正規	5.00	アルバイト	0.00
04当初予算	4,350	45,900	50,250	218	0	1,283	48,749	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	4,455	45,900	50,355	279	0	1,686	48,390	任期付	2.00	合計	7.00

令和4年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修旅費等	500		旅費	研修旅費等	400
需用費	消耗品等、燃料費等	772	需用費	消耗品等、燃料費等	672		
委託料	PCB廃棄物処理委託(行政代執行)等	2,717	委託料	PCB廃棄物処理委託(行政代執行)等	3,026		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	125	使用料及び賃借料	コピー使用料等	125		
負担金補助及び交付金	近畿ブロック産業廃棄物処理対策協議会等	147	負担金補助及び交付金	近畿ブロック産業廃棄物処理対策協議会等	117		
その他	報償費、役務費	89	その他	報償費、役務費、公課費	115		
合計(A)			4,350	合計(B)			4,455

予算増減 (B)-(A)	105	主な理由	委託料の増
-----------------	-----	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	狂犬病予防対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132406000-001				
		予算所管課	市民生活局環境室あかし動物センター						
		連絡先	(078)918-5797						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 12 年度			
	目	予防費	根拠法令・要綱等	狂犬病予防法					
	事業	狂犬病予防対策事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	狂犬病の発生予防を目的に、犬の飼い主に対し登録及び狂犬病予防注射の重要性について啓発及び実施を促し、公衆衛生の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
狂犬病予防注射接種率	注射頭数 ÷ 登録頭数	令和5年度	%	70	
事業内容	①狂犬病発生時の措置 ②犬の登録(窓口及び獣医師会への委託) ③狂犬病予防注射済票の発行(窓口及び獣医師会への委託) ④犬の登録や狂犬病予防注射の啓発 ⑤野犬の抑留 ⑥抑留犬の返還・処分				
	(令和3年度実績) 新規登録 975頭 注射頭数 9,319頭 登録頭数13,447頭				
	(令和4年度見込) 新規登録1,020頭 注射頭数 9,500頭 登録頭数13,670頭				
	(令和5年度予定) 新規登録1,000頭 注射頭数 9,500頭 登録頭数13,650頭				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○						○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	2,603	11,880	14,483	0	0	8,081	6,402	正規	1.40	アルバイト	0.00
04当初予算	2,880	16,650	19,530	0	0	8,328	11,202	再任用	0.50	その他	0.00
05当初予算	2,821	16,650	19,471	0	0	8,300	11,171	任期付	1.00	合計	2.90

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(注射済票、鑑札ほか)ほか	520		需用費	消耗品費(注射済票、鑑札ほか)ほか	520
	役務費	予防接種通知郵送料	860		役務費	予防接種通知郵送料	851
	委託料	手数料収納事務、通知ハガキ圧着加工費	1,500		委託料	手数料収納事務、通知ハガキ圧着加工費	1,450
	合計(A)				2,880	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-59	主な理由	委託料の減
-------------	-----	------	-------

令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし動物センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132406000-002				
		予算所管課	市民生活局環境室あかし動物センター						
		連絡先	(078)918-5797						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 30 年度			
	目	動物センター費	根拠法令・要綱等	動物の愛護及び管理に関する法律					
	事業	あかし動物センター管理運営事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 「人と動物の共生による めくもりと安らぎのあるまち 明石」を基本方針に、動物の管理、動物取扱業の登録・指導のほか、動物の適正飼養の啓発や、ペットに関する相談など、動物に関わる様々な業務を積極的に展開し、広く市民の方々に親しまれる施設の運営を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
動物愛護に関するイベント回数	市民に動物に対する理解や命の大切さを伝えるイベントの開催。	令和5年度	回	16
動物取扱業者への監視・指導	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく、動物取扱業者への監視・指導。	令和5年度	件	40

事業内容

- ①動物愛護思想の普及啓発
- ②動物の適正飼養の啓発、指導
- ③ペットに関する相談
- ④犬、猫の引取り
- ⑤負傷した犬、猫等の収容
- ⑥犬、猫の返還、譲渡及び処分
- ⑦行方不明動物の情報管理
- ⑧第一種、第二種動物取扱業の登録受付、監視、指導
- ⑨特定動物の飼養、保管許可、監視、指導
- ⑩実験動物飼養施設の届出
- ⑪飼い主のいない猫去勢不妊手術助成金の交付
- ⑫明石まちなねプロジェクトの推進

飼い主のいない猫去勢不妊手術助成金交付実績
 (令和3年度実績) オス 186匹 メス 294匹 合計 480匹
 (令和4年度見込み) オス 150匹 メス 250匹 合計 400匹
 (令和5年度予定) オス 210匹 メス 210匹 合計 420匹

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
03決算	38,608	42,120	80,728	0	0	646	80,082	正規	2.90	非常勤	0.00
04当初予算	42,629	27,990	70,619	0	0	514	70,105	再任用	0.50	その他	0.00
05当初予算	42,040	27,990	70,030	0	0	516	69,514	任期付	1.00	合計	4.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	講習会講師謝礼、トレーナー謝礼ほか	625	報償費	講習会講師謝礼、トレーナー謝礼ほか	645
委託料	維持管理業務委託(動物飼養管理、施設維持管理)ほか	29,734	委託料	維持管理業務委託(動物飼養管理、施設維持管理)ほか	28,098
使用料及び賃借料	動物取扱業責任者講習会会場借上、コピー使用料ほか	365	使用料及び賃借料	動物取扱業責任者講習会会場借上、コピー使用料ほか	389
負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金ほか	4,540	負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金ほか	4,240
その他	旅費、需用費、役務費ほか	7,365	その他	旅費、需用費、役務費ほか	8,668
合計(A)		42,629	合計(B)		42,040

予算増減(B)-(A)	-589	主な理由	委託料の減
--------------------	------	-------------	-------

